

## 天然型ホルモン治療への入門セミナー

2014 / 4 / 30

各位

この度、アメリカのプロGRESSIV・メディカルエデュケーション(Progressive Medical Education (PME))の主導のもとに、3回に渡り天然型ホルモンを導入する治療への入門セミナーを開催する事となりました。

第1回は、7月6日(日)となり、次は下記日程にてとり行われます。ここに詳細をご案内いたします。

今後、講演内容や順番の多少の変更はあるかも知れませんが、その際は改めてご案内させていただきます。取り急ぎのご案内ではございますが、先着36名様とさせていただきますので、参加のご意向だけでも先に頂戴できればと存じます。

尚、米国プロGRESSIV・メディカルエデュケーションは米国内・国外向けにWeb上、リアルタイムにて講演を行う組織で今回も演者は来日せず、Web上にて講演、会場では通訳が逐次通訳と質疑応答に対応致します。

**日時：**第1回 2014年07月06日(日) 9:30 ~ 17:00  
第2回 2014年07月13日(日) 9:30 ~ 17:00  
第3回 2014年08月24日(日) 9:30 ~ 17:00

**場所：**3回とも下記会場となります

ベルサール九段(東京都千代田区九段北1-8-10住友不動産九段ビル3・4F)

地図はこちら→ [http://www.bellesalle.co.jp/room/bs\\_kudan/access.html](http://www.bellesalle.co.jp/room/bs_kudan/access.html)

「九段下駅」7番出口徒歩3分(東西線)

「九段下駅」5番出口徒歩3分(半蔵門線・新宿線)

「神保町駅」A2出口徒歩7分(半蔵門線・新宿線・三田線)



**講師：**Dr. Corene Humphreys

コリン先生はPMEのメンバーでおられ、セミナー後には受講証明書がPMEより発行されます。



<略歴>

**Corene Humphreys, B.H.Sc., N.D., Dip.Med.Herb., Dip. Hom., Q.T.A.**

コリン先生は、医学医療に20年以上の経験があるニュージーランド生まれの公認自然療法医です。彼女は、AUT((Auckland University of Technology)(QTA(Qualified Technician (Medical Microbiology))))の資格と、Natural therapeutics Inc.が創設したthe South Pacific College(南太平洋単科大学)の資格(ND(自然療法医), Dip Med Herb(医療用ハーブ学位), Dip Hom(Diploma of Classical Homoeopathy)と、Charles Sturt University(チャールズ・スタート大学)(Bachelor of Health Sciences(健康科学学士))の資格を持っています。先生は以前、米国のGenova社に米国にて勤務され、Genova社のホルモン検査をされた先生方の質問へのコンサルを務めておられ、ホルモンの経験と指導は実績があります。今回は入門編となります。

**プログラム：**

【第1回】2014年07月06日（日）9：30～17：00

**Lecture 1**

天然ホルモンを導入する為の検査

- 血液、唾液、尿による検査。各検査の使い分け、利用と導入方法、それぞれの限界を理解する。
- 合成ホルモンとB H R T（生物学的に同等の天然型合成ホルモン）：違い
- ホルモン治療において血液、唾液、尿による検査に合成B H R Tが与える影響
- 各ホルモンの代謝物の評価方法とこれから被検者の状態を理解する方法
- 検査結果への各ホルモンの臨床的適応方法

**Lecture 2**

ストレスとコルチゾール

- ステロイド産生ホルモンと甲状腺の関連
- 副腎機能アンバランスの三つの異なるステージ
- 副腎機能の検査と評価の方法、唾液検査の意義
- 臨床上把握すべき要点
- コルチゾール、不安、うつとDHEA
- 治療用のサプリメント、天然成分の導入方法

**Lecture 3**

不眠

【第2回】2014年07月13日（日）9：30～17：00

**Lecture 4**

オーソモレキュラー栄養療法の視点から見た甲状腺機能

- 機能低下の6つの主な原因
- T4 → T3不良に関連する栄養素の不足
- ヨウ素の役割

- ハロゲン化合物とヨウ素代謝への影響
- ウィルソン症候群
- TSH, FT4, FT3, リバースT3による症状対処方法
- 臨床への適応方法

## Lecture 5

### BHRT Bioidendical Hormone RT

- 合成と天然型プロゲステロンの利点と比較（天然プロゲステロンとプロベラ、プロゲスチン）
- BHRT、ホルモンの投与方法
- カプセル、クリームの使用法。BHRTプロゲステロン、エストロゲンの説明と投与方法。
- 骨密度とプロゲステロン、エストロゲンの役割
- 閉経によるエストロゲンパターンの変化
- 外因性エストロゲンのホルモンバランスへの影響
- 乳がん
- エストロゲンの代謝とメチレーション、SAmE、アロマターゼ
- エストロゲン代謝と解毒のための肝臓の第一と第二相経路
- エストロゲンの代謝から診る発がんリスクの検証
- ホリスティックホルモン医療

【第3回】2014年08月24日（日）9：30～17：00

## Lecture 6

- 血液生化学検査による機能性診断と対処法
- BHRT推進のためのオーソモレキュラー栄養療法、サプリメント

## Lecture 7

- ケース・スタディ  
検査結果に対してどのような治療を行うか検証します。
- 全レクチャーのレビュー
- Q&A

※ 日本で行われない尿・唾液検査の検査キットを販売いたしますので、7月6日、13日の講義を聞かれてご興味のある方は検査してみても良いと思います。

**参加対象者：**医師、歯科医師、看護師、医療資格保持者に限定

**参加費：**一名様 各回 40,000円

全3回を一括でお申し込みの場合は、一名様合計で105,000円とさせていただきます。

（参加人数は36名先着順）

**お支払：**事前に下記口座までお振込をお願い致します。

みずほ銀行

沼袋支店

普通 2031695

カ) デトックス

※ ご入金後のお申込者様ご都合によるキャンセル・返金はお受けできません。万が一、お越しになれない場合は、必ず代理の参加者をご紹介ください。

**申込み：**（株）デトックスまで、クリニック名、参加者名、人数をご連絡下さい。

参加費は6月中にお振込をお願い致します。それまでにはプログラム内容を最終に致します。

E-mail: [info@detox.jp](mailto:info@detox.jp)

Fax: 03-3222-5770

Tel: 03-5876-4511

**協賛団体：**一般社団法人国際抗老化再生医療学会 (WAARM)

**リンク：**Progressive Medical Education <http://progressivemedicaleducation.com/>

PME組織内には勉強講座を推進するファカルティがあり、医師が参加しておられますが、中でもDR. J. カルチネルは小児科専門医で、神経系そしてホルモンの分野で著名です。特に自閉症の治療分野でも活躍されています。



**Detox co.,Ltd.**

〒102-0085 東京都千代田区六番町 5-18 六番町ステートビル 102 号

Tel : 03-5876-4511 Fax : 03-3222-5770 E-mail : [info@detox.jp](mailto:info@detox.jp)

<http://www.detox.jp>

キレーション治療のクリニックへの導入の総合サポート、治療、検査など導入のプロデュース  
食物アレルギー検査、治療方法の紹介、腸管・消化器系など治療の総合サポート  
米国のトップブランドの医師専用サプリメントの導入方法の紹介（米国医師価格にて）